



人との日々の出会い、関わり、つながりを大切に生きよう

第55回(2010)日本カトリック看護協会全国総会のご報告

2010年10月29日(金)金沢スカイホテル18Fの全国大会会場で全国からの支部長(または代理の方)と本部役員により、上記全国総会が開催されました。ご出席の方々は下記の皆様です。(敬称は省略)

(札幌)中村敦子、(仙台)佐藤真樹子、(新潟)安久美与子、(東京)西村晶子、(横浜)風間ウメ子、(名古屋)南原摩利、(名古屋・金沢)G宮村千草、(京都)田中宏子、(大阪)向井定子、(高松)藤田美美緒、(福岡)濱崎喜美代・杉本澄子、(長崎)山本ふみり、(大分)阿南幸子
(本部)薄島和子、Sr.沢礼子、河野小夜子、清水みどり、(事務局)伯川雅美 Fr
顧問司祭 Fr.川上誠(本部・名古屋)、Fr.飯野雅彦(横浜)、Fr.梅原 彰(大阪)、パレンブルグ(東京)

開会 JCNA 会員の祈り

司会:本部 清水みどり

会長挨拶; 前回5月の総会時に本日を臨時総会とお伝えしていましたが、その後規約の通り、臨時ではなく第55回総会に位置付けられることを確認しました。議事進行に皆さまのご協力をお願いします。

議題

1. JCNA規約改正 (配布資料)
 - ・第四章第17条 と第九章 附則8 赤字印刷にて明記された箇所を確認ののち、満場一致の拍手をもって承認された。(年度は9/1~8/31となった)
2. 会計年度変更により2010年度JCNA会計組替え予算
 - ・「2010年度 日本カトリック看護協会 予算書」を配布。支出部分において管理費としての会場費、通信運搬費、旅費交通費、また事業費としての全国総会費、JCNA広報関係費を増えた期間の必要経費として増額したことを説明。今後、年度の呼称は西暦にて統一することとする。⇒全会一致により承認(JCNA通信No.12-4 参照)
3. 会費納入について(年度変更に伴う)
 - ・2011年3月末日までに納入していただいた会費は2010年度会費とし、2011年4月以降に納入された会費は2011年度会費として扱うこと。本部会計年度の変更に伴い、支部の会計年度も徐々に調整して行って欲しい。
4. その他 報告
 - 1) 第2回日本カトリック医療団体協議会関係 ~本部・薄島会長より~
話し合われた主なことは以下のとおり。
 - ① カトリック病院としての倫理規定の整備について=検討を継続する
 - ② 「運営委員会」について
これまでおこなってきた会議の名称を「運営委員会」とし、各団体より2名以上の運営委員を選出し構成することとなった。
JCNAからは、会長、副会長、顧問司祭の3名と決まった。
 - ③ 追加事業について (本部)
案として(1)医師の紹介 (2)外国人看護師等候補生対策 が出され、今後の検討事項にされた。
 - ④ 全国大会について
3年ごとに開催する。「次回は2012年(平成24年)に開催する」ことを決めたが、具体的な話し合いは次回以降となった。
この場でJCNAとして2012年に東京で全国大会および総会を行なうことを公表した。

- ⑤日本カトリック老人施設協会からの本協議会加入の要請について
先方より申し出があり、いろいろな意見がだされ、慎重な討議が必要である、との共通認識をもって次回に持ち越された。
- ⑥次回運営委員会は 2011 年 2 月 19 日 (土) に日本カトリック医療施設協会理事会の際、開催することを決めた。

- 3) 第 56 回 JCNA 全国総会 開催日時予定について
福岡支部長より、日程の変更が説明された。2011 年 11 月 11 日(金)12 日 (土) 従って、第 56 回総会の開催日時は 2011 年 11 月 11 日 (金) 午前 9 時開催
おもな議題は

- ① 第 2 回日本カトリック医療団体協議会全国大会 開催関係
② JCNA 会計 決算および予算の承認
③ 会長選挙
④ その他

~~以上の予定。支部活動報告などは従来どおり。2010 年度が 5 ヶ月分延長されているので、ボリュームが多くなることも承知してご協力願いたい。~~

- 4) CICIAMS シンガポール大会について ~本部 Sr.沢・清水より~
日程変更で 9 月 3 ~ 5 日に開催された上記大会について、参加決定するまでの経緯について Sr.沢から、大会当日の様子を清水が報告。

今回、CICIAMS 事務局の手違いがあり、日本に案内がなかなか届かず、7 月にはいり、こちらから連絡をとってはじめて日程が変更になっていることも判明した。しかも驚いたことに日本からの発表がすでにプログラムに組まれてパンフレットが出来上がっており、これに何とか対応しようとしたため、各支部へ案内する時間がなかったことを説明。結局、日本からは、本部の Sr.沢と清水みどりの 2 名が参加。参加国は 14 カ国。約 300 名が参加し、インドからは司祭 17 名を含む 100 名が参加していて、そのパワーに圧倒された。2 日目は荘厳な御ミサで始まり、総勢 25 名の司祭のうち 17 名がインドだった。基調講演 5 題と 2 日目のシンポジウムの 4 番目に日本の発表をおこなった。

シンポジウムテーマは、「アジアにおけるコミュニティヘルスケアの現状」であり、日本の発表タイトルは、「高齢化社会に向けた地域包括ケアシステムの現状と課題」とした。3 日目夜のホスピタリティナイトは、プロの DJ が司会を務め、軽快なテンポで進められていき楽しいひととき、他国の参加者との交流がもてた。閉会のミサは音楽ミサで説教でも司祭が歌っていた。次回 4 年後の開催地はインドであることが発表された。開催地候補として名乗りを上げるインドのパワーには圧倒される。このような広い国での教会との一致、神の愛を伝えようとする強い思いが感じられ、日本はそこが弱いと反省させられた。

- 5) 参加顧問司祭より=ひとことずつコメントをいただいた。

大阪支部顧問司祭 Fr.梅原より どのようにして会員を増やしたらよいのか、を考えるとやはり教会に在るカトリックナースを掘り起こしする方法を考えて、実践に移すことが不足していると思う。まず、自分の所属する教会へ行って、ここには看護師は何人いるのかと聞いて、そのナースたちに連絡をくださいという呼びかけをする。JCNA の存在自体を知らないナースがたくさんいるので、まず知らせることが先決である。

横浜支部顧問司祭 Fr.飯野より 同じ (考えである)。

東京支部顧問司祭 Fr.バレンティンより ここへはリフレッシュに来ている。

本部顧問司祭 Fr.川上より 梅原神父の意見は、核心をついていて具体的に実践できることを提案している。会員を増やすといくら口で言っても具体的に行動することを考えることが不足している、と反省させられる。是非、このことをこの大会に参集したひとたちに知らせ、実践に移す努力をするべきである。

閉会挨拶 ~本部・薄島会長~

本日は大会前の時間に集まっただき、ありがとうございました。

閉会 宣教者としてのナースの祈りをして閉会。

第52回日本カトリック看護協会全国大会 開催(金沢)

「人に仕える医療と看護～人との日々のお会い、関わり、つながりを大切に生きよう～」のテーマのもとに、2010年10月29日と30日の両日、石川県金沢市の金沢スカイホテルを会場にJCNAの全国大会が開催されました。

第1日目

講演Ⅰ 「あったか地域の大家族～富山型デイサービスの17年」 このゆびと一まれ理事長 惣万 佳代子

幼児も高齢者も障害者も健常者もともに包括する地域密着型の施設として、県内外に反響を呼んでいる「このゆびと一まれ」運動の、惣万佳代子さんによる、その開設と17年の歩みについて、聴衆を笑いの渦に巻き込んでのお話でした。

惣万さんは、日赤病院で20年間お勤めの後、三人のナースと共にこの運動を始められました。その精神は「明日の100人を救うより今日の1人を救う」という赤十字の理念にあるとのこと。地域の皆様と自然に関わり、支えとなって大いに喜ばれ、また行政の方々との信頼と協力関係などなど、その真っ正直な在り方が大きな共感を呼び起こし、わたしたちナースにも多くの示唆を与えてくださいました。

大会ミサ

夕刻にはカトリック金沢教会で名古屋教区長野村司教とJCNA顧問司祭団によるミサが捧げられました。カルメルの雰囲気とJCNA会員の奏でるパイプオルガンと聖歌が澄みきった祈りの、力強い大会ミサでした。

第2日目

講演Ⅱ 「観想と癒し～カルメルの霊性～」 男子跣足カルメル会日本管区長 三上 和久

幼稚園の園長先生であり、自称「園丁です」とおっしゃる三上師のお話の導入は、子供たちとの日々の触れ合いから、祈りは義務とするものではなく、父と子、もしくは友人どうしの心の交わりにあるものであり、それがアビラの聖テレジアや十字架の聖ヨハネの霊性の根底にあることを思い起こさせてくださいました。

そしてキリストの心身の癒しの奇跡は当時の人々にとっての救いのしるしであり、現代においては医師や^{看護師}ナースの医療看護につながるものであり、さらにキリストの決定的な奇跡・救いはその復活そのものにあることを、優しく解りやすくお話くださり、参加者の心も癒され、祈りの光を注いでくださいました。

次いで会員の発表三題がなされ、顧問司祭団の派遣ミサで金沢大会が終了しました。

本部役員会報告

■第1回 日時：2010年7月3日(土)

I. 報告事項

1. 第1回日本カトリック医療団体協議会全国大会 大会誌の件
2. 2010年度 JCNA 臨時全国総会 日時・場所 (第52回JCNA全国大会開催日)
会場費1万円 昼食1人1500円で準備。 後日「第55回全国総会」に訂正

II. 審議事項

1. 金沢 臨時全国総会 プログラムと運営の検討
2. 2010年度 JCNA 追加予算 原案について
 - ・本部役員全国総会参加交通費 全額支給
 - ・半年分の増加予算＝本部役員会 交通費等

今回は会計年度の表記を敢えて1年5ヶ月とし、特別な「組み替え予算」と表記することとした。

・組み替え予算案の検討。

本部役員会は7回、人件費と施設使用料を5か月分延期し、17ヶ月分で試算。

全国総会費に金沢での臨時総会の経費を盛り込み、ほかに旅費交通費と広報関係費に修正を加えて原案を作成した。

3. JCNA通信 No.11 について ^{一部}
原案(A3サイズ 1枚)が配布、^{一部}軽微な修正を加えることで原案承認。
4. 2011年第55回JCNA全国総会
テーマ：いのち「自分のものだけでなく、社会のもの、神様のもの」
5. JCNA規約改正 案について
6. 「年度」の区切りに伴う諸問題について

①会費の納入について

2011年4月以降8月までは次年度2011年会費として預かりおく。

2011年度会費は9月以降に納入してもらう。

②年間テーマについて

全国総会の開催時期が変動することに伴い、JCNA通信の発行時期もNo.12が金沢大会終了後の2010年11月の見込みになる。

■第2回 日時：2010年10月28日(木)

I. 報告事項

1. 日本カトリック医療団体協議会定例会議の件

薄島会長と川上顧問司祭が出席。会議録の配布。

2012年度にどのように合同大会を開催するかは検討されず、継続審議となっていたカトリック病院としての倫理規定等々についての話し合いに終始した。

2. 2010年度 組み替え予算 及び 第54回全国総会決算

審議事項の中で報告を兼ねる。

II. 審議事項

1. 2010年度 JCNA 第55回全国総会

①プログラムの確認・運営・その他

参加者名簿作成済みで、出席は12支部。欠席の2支部からは委任状が届いている。

②配布資料 (JCNA規約改正案・組替え予算案) ・赤字で印刷したものを当日配布とする。

③次回総会までの連絡事項 (日時・会費納入他)

会費納入のしくみについて、前回総会にて決定はしたが、実際のお金の運用となるといくつかの問題が考えられるのではないかと、との問題提起。年度の呼称についても再確認をした。会員証にも年度や日にちを明記していくようにすることとして、ストックがなくなる頃なので、増刷の際考慮する。

④④委任状の件 2支部(広島・鹿児島)が議長に委任との届けがあることを確認した。

2. 来年度全国総会について知らせするための開催要領を確認した。

・開会は9時。今回10時との差違は、議事内容として当該年度活動報告やミサ、支部活動報告がないからである。(9時~11時30分)違い

・昼食は本部で用意する。

・事前の開催要領の送付は従来どおり(封書)とし、出欠席の返信時に委任の有無を明記する書式に変更することとする。

2010年度 日本カトリック看護協会予算書
(2010年4月1日~2011年8月31日)

(収入の部)

	2010年度予算	2009年度決算	増減	備 考
前年度繰越金	4,095,045	4,204,123	△ 109,078	
協会費	1,000,000	1,052,000	△ 52,000	正会員250名
寄付金	0	331,000	△ 331,000	
バザー収益金	10,000	2,150	7,850	総会・大会でのバザー、書籍売上
預金利息	2,000	9,046	△ 7,046	銀行預金利息
合 計	5,107,045	5,598,319	△ 491,274	

(支出の部)

	2010年度予算	2009年度決算	増減	備 考
管 理 費	1,009,000	701,996	307,004	
国際渉外費	100,000	0	100,000	CICIAMS年会費2年分
国内渉外費	10,000	0	10,000	
人件費	140,000	100,000	40,000	17ヶ月分
本部役員会会場費	56,000	40,000	16,000	8,000円×7回
通信運搬費	60,000	33,535	26,465	資料・JCNA通信送料
旅費交通費	500,000	408,780	91,220	役員会旅費全額支給
印刷費	40,000	12,802	27,198	資料コピー(用紙代含む)
消耗品費	20,000	25,039	△ 5,039	
施設使用料	51,000	60,000	△ 9,000	3,000円×17ヶ月分
公認団体登録料	10,000	10,000	0	カトリック国際看護協会登録料
日本カトリック医療団体協議会拠出金	20,000	10,000	10,000	22年度は2万円に改正
雑費	2,000	840	1,160	
事 業 費	1,020,000	801,278	218,722	
全国大会費	200,000	200,000	0	金沢大会援助金
全国総会費	550,000	532,360	17,640	54総会分、金沢大会会場費1万円、参加者昼食代1,500円×25人分
JCNA広報関係費	120,000	68,918	51,082	HP運営費・パンフレット印刷
CICIAMS関連費	150,000	0	150,000	CICIAMSアジア大会(シンガポール)に出席
予 備 費	20,000	0	20,000	
当 年 度 合 計	2,049,000	1,503,274	545,726	
次 年 度 繰 越 金	3,058,045	4,095,045	△ 1,037,000	
合 計	5,107,045	5,598,319	△ 491,274	

現金預金	569,222
定期預金(ゆうちょ銀行)	3,000,000
普通預金(ゆうちょ銀行)	72,061
普通預金(三井住友銀行)	453,762
合 計	4,095,045